

保護者アンケート各ご意見のお返事

⑥放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

Q. 必要性があるかわからない。

A. 一人一人児童の思いもありますので、放課後児童クラブや児童館との交流の実施は今後検討していきます。

⑩父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか

Q. 必要性があるかわからない。

A. ご家庭によってご都合のよい時間や考えの違いがございますので、保護者様同士の連携の支援の実施は今後検討していきます。

⑪子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

Q. テレビ出演への個人情報や表現について配慮されていることを確認した。また、送迎時の車の停車位置やエンジン停止やライトの消灯など近隣トラブルを防ぐために配慮してくださっていること助かっています。ありがとうございます

A. ありがたいお言葉ありがとうございます。ご家庭によって様々な状況があると思いますので、送迎の事に関わらず配慮してほしいことがありましたら、遠慮なくお聞かせください。

⑬非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか

Q. 訓練に参加した事はないです。

A. 基本的に毎月最終日に防災訓練として、災害のお話や命を守る為の行動の話、避難地までのルート確認などを活動として行っております。毎月最終日以外の実施日も検討し、より全ての児童が一年間を通し訓練を受けられるように模索していきます。

⑱送迎は正しく行われているか

Q. 都合がつくようになれば、送迎をお願いしたいです

A. 現在、保護者様に送迎をさせていただいている事に対し、とても申し訳ないと感じております。ハード面での送迎が難しく現在は送迎をお願いしている次第ですが、出来る範囲での送迎からご提案をさせていただければと存じます。

⑲今後やってほしい療育はあるか

Q. 習い事は障害を理由に断られたことがあるため習字や武道や音楽、絵画なんでもよいので、体験していく機会があると有難い。

A. 現在、普段の活動では運動をメインに、学校休業日での外出イベントを通し様々な体験が出来るように活動を考えさせていただいております。来年度も今年度みんなで楽しかった体験活動を踏襲しつつ、よりみんなで笑顔になれるものを探していけたらと思っております。

Q. 現時点で満足しているが、為になりそうな療育があれば、是非取り入れてもらいたい

A. ありがたいお言葉ありがとうございます。職員も常に勉強と研究を重ね、支援や療育が恒

常化せず、楽しさの中に支援、療育を組み込むことが出来るように考えております。また、子ども達の今楽しいと思っていることを一緒に楽しみ、療育に繋げることが出来るようにと考えられる空気感をハッケヨイ！の色として出来るように作っていきたいと思っております。

Q.今まで通り体を使った療育をして欲しい

ハッケヨイ！の主たる考え方として、運動を介して社会性を身に付けていけたらと思っております。その思いを職員の共通認識として日々の活動を設定し、体を使った療育を継続、発展していけるように頑張っていきます。

Q. PT や OT などの専門的な支援

A. 現在、PT の先生に定期的に来て頂き個別での支援を行っております。PT の先生の来て頂ける日がある程度限られておりますので、興味のある方は PT の先生の来る日と利用日調整を行い支援を受けられるようにお話させて頂ければと思っております。

Q.今でも色々なことを体験させてもらってるので満足しています。

A.ありがたいお言葉ありがとうございます。貴重な放課後の時間、そして学校休業日は一日ハッケヨイ！で過ごしており、一日一日を大事にしつつ食欲に色々な体験を提供し、いつか為になる経験になればいいなという思いのもと、様々な体験を提供できるようにこれからも活動を考えていきたいと思っております。

Q.SST(ソーシャルスキルトレーニング)

ハッケヨイ！の考え方として、運動を楽しむためにはスポーツマンシップを持ちルールを守ることが SST の一つとなっていると考えています。普段行っている活動のトレキングではトレーニング一つ一つに動き改善の意味がありますが、行うまでに順番を待つことも支援として行っています。遊びの鬼ごっこでもタッチによる身体接触、タッチされる相手もことを考えることや、追う追われる立場の変化で動く自分の情緒変化を知り、コントロールすることも大事な SST だと思っております。SST の種類もいくつかあり、こういった SST をやって欲しいなどありましたらご相談頂き、一緒に考えていきたいと思っております。

Q.外遊び

A.学校休業日は色々な公園などに行き、外遊びが出来るように活動を考えております。平日の外遊びですが、近くの公園までの道が3月15日まで工事中の為、ここ数ヶ月は近くの公園へは行けておりません。現在は少し離れた公園へ車で行き、たくさん体を使って遊んでいますが、下校時間の関係であまり長い時間遊べないことが続いております。公園までの道の工事が終わり次第、そちらの公園へまた行けるようになるので、外遊びの機会が増えると期待しています。

Q.子供達で協力しながら何か作ったりして、サポートを受けながらコミュニケーションの取り方など学んで欲しいです。

A.子ども達で協力しながら何かを作ったりする活動は、クッキングや段ボールハウスなどの短時間で終わるもののみしか行ってきておりませんでした。次年度の夏休みなどの長期休暇で時間をかけ一つの作品を作り上げるなど、子どもたちと一緒に企画、実行ができたらと思っております。

管理者 磯部洋之